



竹村石材新聞



梅雨に入り、いよいよ暑い季節が近づいてまいりました。いかがお過ごしでしょうか。

昨年の竹村石材新聞10月号でご紹介させていただいた大の里関が、ついに初優勝を果たしました！

初土俵から7場所目での優勝は史上最速の快挙だそうです。我が家はもちろん、津幡町全体が大盛り上がりです！

テレビでは町民へのインタビューを放送していたのですが、なんと私の母も映っていました(笑)。

今でもお墓の震災相談に追われる毎日ですが、大の里関から元気を一杯もらって、引き続き頑張っていきたいと思っております。

竹村石材新聞の過去記事はこちらでご覧になれます⇒
 石材新聞配信希望の方は、下記アドレス脇田宛に件名をご記入のうえ、送信ください。 takemura@jeans.ocn.ne.jp



らって、引き続き頑張っていきたいと思っております。

知っていますか？ 6月の記念日

●6月18日は「考古学出発の日」です

1877年のこの日、のちに「大森貝塚」を発見・発掘したアメリカの重物理学、エドワード・モース博士が来日しました。汽車で横浜駅から新橋駅へ向かう



途中、貝殻が堆積しているのを発見、これがのちに発掘調査される大森貝塚でした。これは日本で初めて行われた科学的な発掘調査で、日本の考古学の出発点となりました。

■発行者：竹村石材株式会社

脇田 大 (わきだ まさる)

河北郡津幡町生まれ。妻、息子3人、妻の両親の7人大家族。かつて長男・次男が所属していた野球チームのお父さん方とお酒を飲むことがもっぱらの楽しみです。



竹村公伸



脇田 大



竹村元成

竹村石材株式会社
 TEL:076-241-0325
 石川県金沢市寺町5-2-38



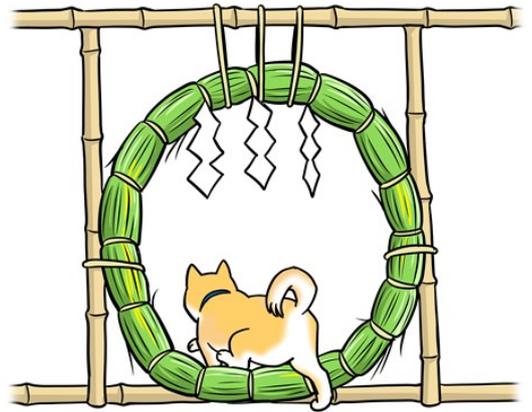
～お墓・神事のミニ知識～



★茅の輪(ちのわ)くぐり

6月の終わり、神社で見かける「茅の輪」。

茅の輪は茅(ちがや)というイネ科の植物で編んだ輪で、この時期にこの輪をくぐって心身を清めて災厄を祓い、無病息災を祈願するのが「茅の輪くぐり」です。これは、スサノオノミコトに宿を貸した備後国の蘇民将来(そみんしょうらい)が、「疫病を



逃れるため茅の輪を腰につけなさい」と教わり、その教えを守ることで難を逃れることができたことが由来なのだとか。「唱え詞を唱えながら8の字にくぐる」というのが一般的ですが、地域や神社によって作法は様々なので、この時期いろいろな神社を訪れてみるのも面白いかもしれませんね。

仏事クイズ Q&A

知っているようで知らない仏事のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。



お墓は「祭祀財産」(祖先を祀るために必要な財産)として、相続税の対象外とされています。次のうち、祭祀財産に当たらないものはどれでしょう？

- ① 床の間の神棚
- ② 巻物の家系図
- ③ 仏壇のある仏間



建物の一部なので、祭祀財産に当たりません。



まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、発行しています。